※作品の著作権は作者ならびにノアノオモチャバコに帰属します。無断での上演・掲載・配布は固くお断り申し上げます。
上演・掲載・配布等をご希望の場合には　info@noa-toybox.com　までご一報いただけますよう、お願いいたします。

I ♡ U -I hurt you-

寺戸隆之

キャスト

菜都子
蒼い男
心太
初美
ヒロオ
ロビン
イノウエ IZO
Tommy
ター坊
出雲阿国
甚
語り部蜻蛉

０『季節のない季節』

もしくはプロローグ

明るくなる。
中央にテーブルとそれを囲む椅子。
椅子に座る菜都子、ヒロオ、甚。
３人の目前には食器。
それぞれの手にはナイフとフォーク。
舞台には３人の使う食器の音だけが響く。

ヒロオ　…コロッケっていうのはね、ホワイトソースや茹でて潰したジャガイモを俵型や小判型に丸めてね、あ、ジャガイモはほくほくとした男爵イモがいいね。そうそう。ジャガイモって一杯種類があるんだよね。ネットで調べたら山のように出てきたよ。よく男爵イモがジャガイモの代名詞のように扱われるけど、全種で６０種以上。メイクイーンにキタアカリ、農林１号にベニアカリ…で、なんだっけ。あ、そうだ。コロッケの話。その丸めたものを小麦粉や卵、パン粉を衣にして油で揚げたもの、だからそう。そうなんだ。作り方で言えばトンカツやフライと一緒。違うのは中身に火が通っているから二度揚げする必要が無いところなんだ。こうね、揚げたてをサクッ。そして付け合せに忘れちゃいけないのが千切りのキャベツ。ドバドバッってソースをかけて。こうコロッケにもキャベツにも満遍なく。庶民の食べ物だからね。この下品さが良いんだ。よくコロッケの語源はフランス料理のクロケットだとか言うけど僕はそんなの嫌だね。フランスって言葉だけで無駄に上品さを感じちゃうからね。やっぱりコロッケはコロッケ。その点でいえばクリームなんとかとかいうコロッケも邪道だね。ほくほくの男爵イモが入ったポテトコロッケ。これこそが本当のコロッケなわけだよ。あくまで僕的にだけどね。あぁ、懐かしいな。僕の子供の頃はよく買い食いしたもんだ。帰り道の商店街のお肉屋さんの揚げ立てコロッケ。手づかみで、それでかぶりつくとサクッ。そして中はホクッとしててソースが指にべたべたついて。だからこうやってナイフとフォークで上品になんて邪道なんだ。そう、これこれ。あっ。

ナイフとフォークを落とすヒロオ。
凍りつく３人。
甚に明かり。
食器を下げる菜都子。
テーブルクロスをたたみナイフを拾うヒロオ。
食器とテーブルクロスが下げられたテーブルにはカードが並べられている。

甚　僕らの運命は僕らが生まれた直後に決まるらしい。赤と黒の２枚のカード。モノを言わず黒を引けば警察。泣きながら赤を引けば泥棒。つまり黒は勝ち組み。赤は負け組み。もっと言えば黒が天国。赤が地獄。黒は天国。赤は地獄。
僕らの運命は僕らが生まれた直後にこうやって決まってしまう。たかだがこんな赤と黒の２

枚のカードによって。
…そう。決まってしまう。

甚の台詞の間に全員登場。
そしてテーブル上のカードを引き見せていく。

全員　僕らはいつだって争っていた。
狭間で。
悲しいかな。
楽しいかな。
僕らは今でも争っている。
狭間で。
楽しいかな。
悲しいかな。
それ。
歌えや踊れ。
変わらないなら楽しもう。
楽しめないならそれまた損損。
（以降繰り返し。）

最後に甚が引きカードの色がわかっていたかのように笑う。（甚はカードを見せない）

黒を引いた人達　黒。
赤を引いた人達　赤。
甚　…そう。決まってしまう。

暗転。

1『春』幼少期けいどろ。

暗転の中、数を数える警察達の声。

警察達　1、2、3、5、6、7、8、9、10、…。
数を数える声が聞こえる中、徐々に明るくなる。
警察は目を隠し、数を数え続けている。
そして逃げ出す泥棒達。

ヒロオ　よし。逃げよう。

ロビン　今日はどこに隠れる？
IZO　そうだな。
ター坊　うーん。
阿国　いつものとこは？
Tommy　体育倉庫。
阿国　そう。
ター坊　うーん。
ヒロオ　どうかな。
阿国　駄目？
Tommy　いいんじゃない？
IZO　駄目だ。
阿国　どうして？
ロビン　こないだバレタ。
Tommy　あ、そうだ。
ヒロオ　確かに。
阿国　そっか、結構快適だったのにな。
Tommy　虫もでないからね。
阿国　こないだのマンホールは最悪。
Tommy　こんなでかいのでたよね。こんなの。
阿国　ね。やっぱ体育倉庫でよくない？
ター坊　うーん。
ヒロオ　うーん。
Tommy　あ、移ってる。
阿国　本当だ。
Tommy　てゆーかター坊の真似だ。
ター坊　へ？
ヒロオ　いや。違くて考える時にうーんって言うのは本当に悩んでいるみたいなんだよね。
ロビン　見えるだけってこと？
ター坊　僕はちゃんと考えてる。
ロビン　そう？
ター坊　考えてる。
ヒロオ　うーん。うーん。うーん。
Tommy　で？
ヒロオ　唸ってても浮かばないね。
阿国　そりゃそうでしょ。
IZO　当たり前だ。
ター坊　考えてるってば。
ロビン　ねえ。
阿国　何？
ロビン　数えるの早くない？

Tommy　そういえば。
ター坊　本当だ。
IZO　おい。数えるの早いぞ。
心太　早くないよ。
ヒロオ　早い。
ロビン　1、2、3。これぐらい。
阿国　やり直し。
蒼い男　嫌だね。
初美　イーだ。
IZO　何だと。
初美　何よ。
IZOと初美　バチバチバチ。
ター坊　そんなこといってないで逃げようよ。
ロビン　同感。
IZOと初美　コノコノコノ。
ター坊　そんなことやってないで逃げようよ。
ロビン　同感。
IZOと初美　キーッ。
ヒロオ　で、どうする？
阿国　どうしようか？
ロビン　あそこは。
ヒロオ　あ、あそこか。
阿国　どこどこ？
ヒロオ　いいね。
ロビン　いいでしょ。
阿国　だからどこよ？
ヒロオ　グフフフ。
ロビン　ウフフフ。
阿国　何よ、二人して気持ち悪い。
ロビン　防空壕がね、あったの。
Tommy　防空壕？
ロビン　そう。裏山に。こないだ見つけたの。
阿国　嫌よ。そんなところ。怖いもの。ね。
Tommy　ね。虫も一杯でそうだし。ね。
阿国　ね。
ロビン　みんなで行けば平気よ。
ター坊　そうかな？
Tommy　みんなで行っても虫は出るでしょう。
ヒロオ　あそこならあいつらもまだ知らないだろうし。
ター坊　危なくないかな？

Tommy　虫。無視。
ヒロオ　大丈夫だよ。虫も。よし。行こう。
IZO　俺は嫌だね。
ヒロオ　え？
IZO　あそこも嫌だね。
阿国　どうして。
IZO　フンだ。
阿国　IZO？
IZO　フン。フン。フン。
ロビン　IZO。
IZO　なんだよ？
ロビン　あんた怖いんでしょう。
IZO　違うわい。
Tommy　IZO怖いんだ。
阿国　嘘？怖いの。
Tommy　そうよね。こないだ隣の組の田嶋君が兵隊の幽霊見たって騒いでたもんね。
ター坊　嘘？
Tommy　なんかね、その田嶋君が言うにはその幽霊足がなかったんだって。
阿国　えー、うそー？こわーい。
ター坊　ブルブルブルブル。
ヒロオ　ねえねえ。幽霊に足がないのは当たり前じゃないかな。
ター坊　あ、そっか。
IZO　違う。違うって言ってるだろ。
ロビン　じゃあ何？何よ？
IZO　…ヒロオに指図される理由が無い。
ロビン　何言ってんの？
IZO　てゆうかヒロオにだけは指図されたくない。
阿国　また始まった。
Tommy　いい加減大人になろうよ。
ター坊　僕達は子供だよ。
Tommy　設定はね。
ター坊　設定は、か。
ロビン　本当は怖いだけの癖に。
IZO　何だと。
ロビン　何よ。
IZO　大体さ、お前はいつもヒロオの味方ばっかりなんだよ。ヒロオの肩ばかり持ちやがって。
ロビン　そんなことないわよ。
IZO　つーかお前ヒロオのなんなんだよ。
ロビン　IZOだっていつもヒロオにいちゃもんばっかりつけてるじゃない。
IZO　つけていません。

ロビン　つけています。
ヒロオ　まあまあ。確かにIZOの言う通りだ。僕に従う必要は無い。
IZO　ほら。ヒロオもそう言ってるぜ。
ロビン　だから何よ。
IZO　何だよ。
ター坊　もうやめなよ。
阿国　やらせときなよ。
ター坊　でも…。
阿国　男なんてつまらない所で意地を張る生き物なんだから。
Tommy　バカみたい。
阿国　ね。
蒼い男　おいおい。仲違いしていていいのかい？捕まえちゃうよ。
IZO　あ、見るなよ。
ヒロオ　そうだぞ。ルール違反だ。
ロビン　やり直し。
他泥棒　ルール違反。ルール違反。
菜都子　ゴチャゴチャうるさいわね。早く逃げなさいよ。
ター坊　あ、菜都子も見た。
菜都子　あんた達がとっとと逃げないからでしょう。
Tommy　関係ないもん。
ロビン　やり直し。
ヒロオ　二人見たから1からな。
他泥棒　1から。1から。
心太　うるさいな。早く逃げろよ。
Tommy　あ、心太が生意気な事言ってる。
心太　え？
阿国　心太のくせに。
ター坊　後で靴隠してやるからな。
IZO　ズボンも脱がしてやる。
ヒロオ　お前のかあちゃんでべそ。
他泥棒　でべそ。でべそ。
心太　何だと、何だよ。（泣く）
ロビン　あ、泣いた。
ター坊　やーい。泣き虫。
ヒロオ　泣き虫毛虫挟んで捨てろ。
IZO　あそこも捨てて女になっちゃえ。
他泥棒　捨てちゃえ～。
初美　ちょっと言い過ぎよ。後で先生に言いつけるからね。
阿国　あ、くそ真面目学級委員。
ター坊　メガネのくせに。

IZO　メガネ怪獣。
ヒロオ　メガネーン。
初美　何よ！
ロビン　怪獣暴走中。
IZO　ギャー。みんな逃げろ。
他泥棒　ワー。
ヒロオ　いいか、もう一度最初からだからな。
IZO　ちゃんと数えなおせよ。
ター坊　１の次は２。
Tommy　ルールだからね。
阿国　ルール。
ロビン　守りなさいよ。
ヒロオ　守らなかったらお前らの反則負けだからな。負けってことは、
蒼い男　わかったよ。みんな、数えなおそう。
菜都子　仕方ないわね。
心太　うん。
初美　あんた達絶対捕まえてやるからねー！
ヒロオ　べー。だ。
蒼い男　くそー。早く数えるぞ。
警察達　１、２、３、

泥棒達、逃げ去る。
警察達はそのまま数え続ける。
蜻蛉、登場。
それと同時に甚、登場。

蜻蛉　ペケペンペケペンテケテケテン。それではこのあたりでケイドロ、もといドロケイ。いやいや人によって呼び方に異論はございましょうがここいらで私、語り部蜻蛉がこの遊戯の決まり事なんぞを説明させていただきたいと思う所存にございます。このケイドロという遊戯はまず泥棒と警察の２チームに別れます。そして、泥棒を入れておく牢屋、そして泥棒が隠れていい範囲を決めます。警察は泥棒を捕まえるわけですが捕まえるにはその泥棒に１０秒の間触っていれば逮捕した、ということになります。逮捕された泥棒は牢屋に入れられてしまうのですが、仲間の捕まってない泥棒にタッチされれば脱獄が許されます。それを繰り返しながら泥棒が全員捕まったところで初めて終わりを迎えるというとても過酷な遊戯でございます。
警察達　（蜻蛉を捕まえて）１、２、３…。
蜻蛉　ウエイウエイウエイ。ちょっと待って。私は司会よ。アイアム語り部。わかる？語り部。私を捕まえたら誰がこの話を進行させるのよ。そうでしょう。
菜都子　確かに。
蜻蛉　捕まえるべき泥棒は他にもいるでしょう。ほら。（と、IZO の隠れている方向へ視線。）
初美　なるほど。

蒼い男　よし。他だ。
他警察　（無言でうなずく。）
蒼い男　いいか。まずは…。

警察達の打ち合わせ。（隠れているIZOに対するもの。）

警察達　ゴニョゴニョゴニョのゴニョゴニョゴニョ。

そして打ち合わせが終わり警察達はそれぞれ去る。

蜻蛉　ふう。危ないところでした。あ、申し遅れました。私、語り部蜻蛉と申します。この遊戯の司会進行をさせていただくものにございます。以後お見知りおきを。

蜻蛉、去る。
物陰からIZOが登場。

IZO　馬鹿だなぁ。こんなの遊びなんだからもっとクールにやんなきゃ。こういうのを、

さらに物陰から警察達が登場。

初美　灯台下暗し。
IZO　あ、そう、それ。そしてここでこうやって隠れていて捕まってしまったロビンを助ける。すると俺はロビンにとって白馬の王子。俺を見る目も変わるってもんだ。キャー。IZOさん。ヒロオなんかよりIZOさんの方が断然カッコいいわ。…好き。
菜都子　そしてこれを漁夫の利。
IZO　あ、そう、それそれ。いいねー。…つーか誰だよ。さっきから俺の台詞、あ。
初美　はい。捕まえた。
IZO　まじかよ…。
菜都子　はい。牢屋行き。おとなしくしててね。

IZO、警察達に牢屋に入れられる。

IZO　トホホ。
蒼い男　心太。
心太　はい。
蒼い男　見張りを。
心太　了解です。
蒼い男　よし。次だ。行くぞ。
菜都子　りょーかい。
初美　はい。

心太以外の警察達、去る。
ヒロオとロビンが登場。

ロビン　ねえ、IZO がもう捕まってる。
ヒロオ　嘘？
ロビン　本当。見る？
ヒロオ　…本当だ。
ロビン　何してるんだか。どうする？
ヒロオ　そりゃ当然。
ロビン　行くの？
ヒロオ　もちろん。
ロビン　助けに？
ヒロオ　もちろん。
ロビン　…わかった。
ヒロオ　とりあえず作戦会議。
ロビン　うん。
ヒロオ　じゃあみんなを集めていつものところで。
ロビン　ラジャ。

ヒロオとロビン、別々に去る。
Tommy とター坊が登場。

Tommy　走るの嫌い。嫌い嫌いは絶対嫌い。嫌い嫌い嫌い嫌い嫌い。
ター坊　わかったよ。わかったから逃げようよ。これってそういうゲームだからさ。
Tommy　嫌だ。もう走らない。というか走れない。走れないー。
ター坊　じゃあどうしてケイドロやるのよ？
Tommy　私はやるなんて言ってないもん。
ター坊　そんな屁理屈…。
Tommy　おんぶ。
ター坊　え？
Tommy　おんぶ。
ター坊　えー。
Tommy　えー。ん？
ター坊　ん？
Tommy　ちょっと頭が高い。

何かに気づき、身を隠す Tommy。
それに続き隠れるター坊。
蒼い男、登場。

あたりを探すわけでもなく立ち止まる。
阿国、登場。

阿国　（辺りをうかがい、そして青い男を見て首を振る。）
蒼い男　（うなずく。）
阿国　（うなずく。）

阿国、去る。

Tommy　どういうこと？
ター坊　さあ。
Tommy　おっと。頭が高い。
ター坊　え？あ。

Tommyとター坊、再び隠れる。
初美、登場。

蒼い男　いた？
初美　いない。体育倉庫にもその近くにもいなかった。
蒼い男　さすがに体育倉庫はもうないか。
Tommy　危なーい。ヒロオの言う通りじゃん。
ター坊　しー。
初美　じゃあ私こっち探すね。
蒼い男　俺はこっち。健闘を祈る。
初美　貴君も。なんちって。

蒼い男と初美、去る。
Tommyとター坊、物陰から出てくる。

Tommy　…危ないとこでした。
ター坊　そうでした。
Tommy　ねえ、どうして、
ター坊　あ、IZOが捕まってる。
Tommy　あ、嫌だー。スカートが汚れちゃった。
ター坊　えー。
Tommy　ちょっとどうしよう？
ター坊　どうしようって、今ケイドロ中なんだから、ほら、逃げよう。
Tommy　嫌よ。ケイドロなんてただのガキの遊びじゃない。
ター坊　えー。だからね、今僕らは子供の設定なんだよ。わかっているでしょう？
Tommy　私のスカート…。（と、ぶつぶつ。）

ター坊　ねえ。行くよ。ねえってば。IZOを助けなきゃ。

Tommy、スカートに夢中。

ター坊　もう。僕は行くからね。

ター坊、Tommyをほって去る。

IZO　おい。
心太　…。
IZO　おい。
心太　じゃない。僕は心太だ。
IZO　へー。心太がそんな口きいていいんだ。
心太　…だって。
IZO　だって？
心太　…ゲームだもん。
IZO　何？
心太　…ごめんなさい。
IZO　わかればいいんだよ。

菜都子、登場。

菜都子　はい。捕まえた。
Tommy　あ、菜都子。見てよ。おニューのスカートがこんなになっちゃったの。
菜都子　はいはい。行くわよ。
Tommy　クリーニング屋？
菜都子　牢屋よ。
Tommy　えー。早くしないと落ちなくなっちゃうよ。クリーニングにだしたらおちるかな。ドライクリーニングかな。そもそもドライだから乾かすって事で乾かすってことは普通のクリーニングは乾かさないって事？それってびしょびしょじゃない。あ、とにかく早くしないと。
菜都子　いいじゃない。Tommyの家お金持ちなんだから、また新しいの買ってもらえばさ。
Tommy　あ、そっか。
菜都子　じゃあそういうことで行くわよ。
Tommy　どこに？
菜都子　牢屋。
Tommy　えー。

菜都子、Tommyを連れて去る。
物陰からのぞくター坊。
それに気づくIZO。

ター坊　（ジェスチャーで）今から助けるよ。
IZO　（ジェスチャーで）早く頼む。
ター坊　（ジェスチャーで）了解。心太の気をひいてくれ。
IZO　（ジェスチャーで）ラジャ。…なあ心太。
心太　何？
IZO　俺アイスが食べたい。
心太　だから？
IZO　買ってきてくれるよな。
心太　…。
IZO　な。

心太、しぶしぶ買いに行こうとする。
ター坊、物陰から出てこようとする。
菜都子、Tommyを連れ登場。

ター坊　おっとっと、危ない危ない。

ター坊、再び物陰へ。

菜都子　心太。
心太　あ、はい。
菜都子　あんた、どこ行くの？
心太　いや、その、あの。…おつかい。
菜都子　は？
心太　いや、だから、その、あの、僕は嫌だって言ったんだけど、言ったんだよ。ちゃんと。でも、IZOが…。僕は嫌って言ったんだからね。
菜都子　IZOが？何？
心太　…アイス買って来いって。
菜都子　心太、あんた馬鹿でしょう。
心太　へ？
菜都子　その間に牢屋を襲われたらどうするの？
心太　そうだけど、でも…。
菜都子　でも何よ？
心太　買ってこないと後でIZOにいじめられるし。
菜都子　あー、もうイライラするんだから。心太。
心太　はい。
菜都子　あんた男でしょ。少しはしゃんとしなさいよ。
心太　でも…。
菜都子　でもじゃない。いいこと。ここはあんたのポジション。しっかり守るのよ。

心太　…はい。

菜都子、去る。
ヒロオ、ロビンが登場。
続いて阿国が登場。

ヒロオ　他の連中は？
ロビン　IZOとTommyは×。ター坊はどこにいるかわからず。
ヒロオ　そっか。じゃあ3人でやるか。
阿国　どうするの？
ヒロオ　作戦はこうだ。

と、三人でヒソヒソ作戦会議。
蒼い男、初美が登場。
続いて菜都子が登場。

蒼い男　どうだ？
菜都子　Tommyを捕まえた。
蒼い男　他は？
初美　見当たらず。いつもの隠れ場所は全部捜したんだけどね。
ヒロオ　よし。じゃあ行くぞ。
ロビン　おっけー。

ヒロオ、ロビン、阿国が去る。

蒼い男　仕方ない。もう一度、片っ端から捜すぞ。
菜都子　そうね。
初美　了解。

蒼い男、菜都子、初美が去る。
ター坊、物陰から姿を出す。

ター坊　チャーンス。
心太　あ。
ター坊　はい。心太は心太らしくおとなしくしてるんだよ。
心太　僕だって、僕だって。やる時はやるんだ。うわー！！！
ター坊　え？
心太　うわー！！！

心太、ター坊めがけて突進。

ター坊　えー？

心太に捕まるター坊。

心太　やった。やったぞ。僕にもできた。できたよ、ママン。
Tommy　ばーか。普通に出てくる奴がいる?
ター坊　しゅん。
IZO　ばーか。心太なんかに捕まるになんて。
ター坊　二人して…しゅんしゅん。

ロビン、登場。

ロビン　あ、ター坊まで捕まってる。駄目ね。

初美、登場。

初美　あ、いた！
ロビン　よしよし見つかった。作戦開始。
初美　ロビンがいたよ。こっちこっち。
ロビン　鬼さんコチラ手のなる方へ。

ロビン、走り去る。
蒼い男と菜都子、登場。

蒼い男　どっちに逃げた？
初美　あっち。
蒼い男　よし。行くぞ。

蒼い男と初美、走り去る。
菜都子も走り去る。
ヒロオ、登場。
菜都子、戻ってくる。

菜都子　見つけた。
ヒロオ　あ、見つかっちゃった。
菜都子　でも行って良いよ。
ヒロオ　へ？
菜都子　見逃してあげる。
ヒロオ　駄目だよ。ずるは。

菜都子　駄目だね。ずるは。
ヒロオ　じゃあ捕まえて。
菜都子　ううん。いいの。ブルーもずるしてるから。
ヒロオ　ブルーも？
菜都子　そう。阿国を使って。
ヒロオ　うーん。
菜都子　うーん。
ヒロオ　よくわからないけど、じゃあ行くね。
菜都子　うん。行ってよし。
ヒロオ　じゃあ。
菜都子　じゃあね。

ヒロオ、去る。
逃げるロビン。
追いかける蒼い男と初美。そして菜都子。
いつしかもじもじしてる心太。

心太　あー！もう我慢できなーい。

心太、走り去る。

ター坊　あれ、これって？
Tommy　チャンス到来？
IZO　ヒロオ！助けに来い！
ター坊　あれ？
Tommy　あれ？
二人　あれれれれ？
IZO　何だよ？
Tommy　今。
ター坊　ヒロオに。
Tommy　助けを。
ター坊　求めたり。
Tommy　した？
IZO　…そういう時もある。
Tommy　無理しちゃって。
ター坊　素直になれば良いのに。
IZO　うるさい。

蒼い男、登場。

蒼い男　くそー。どこに隠れた？

阿国、登場。

阿国　ブルー。
蒼い男　おい。そんなおおっぴらに。ばれるだろう。
阿国　陽動作戦よ。
蒼い男　え？
阿国　陽動作戦。
蒼い男　何だって？
阿国　ロビンがあんた達の目を引き付けてる間にヒロオが牢屋に。
蒼い男　ということは、もう…。

ヒロオ、牢屋に到着。

ヒロオ　よし。逃げろー！！！

ロビン、登場。

ロビン　行けー！
蒼い男　あ！
捕まっていた泥棒達　ヤッホー！！！

逃げ出す泥棒達。
追いかける警察。
しっちゃかめっちゃか。（蜻蛉含む）

蒼い男　お前ら、待ちやがれ！
初美　あれ？心太は？
菜都子　あの馬鹿！
心太　へ？僕？

入り乱れる警察泥棒。

蒼い男　見張ってろって言ったろ。
心太　うん。でも…。
菜都子　でも、何？
心太　もごもごもご。
初美　はっきりしゃべる。
心太　おしっこ！もれそうだったの！

警察達　（ため息）
泥棒達　キャホーイ！
警察達　あ！

入り乱れる警察泥棒。

蒼い男　捕まえた！
Tommy　やめて。スカートがもっと汚れちゃう。
蒼い男　関係なし。
蜻蛉　おっと。今まさにブルーがTommyをお縄にしようとしているでそうろう。
蒼い男　こっちも捕まえろ。
蜻蛉　ストップ。私は語り部。捕まえちゃ？
警察達　駄目。
蜻蛉　イエース。
蒼い男　他だ。
蜻蛉　はい。タッチ。
Tommy　ありがとう。
警察達　え？

入り乱れる警察泥棒。

菜都子　ヒロちゃん。
ヒロオ　何？
菜都子　一緒のチームが良かったね。
ヒロオ　そうだね。

入り乱れる警察泥棒。

蒼い男　菜都子ちゃん。
菜都子　何？
蒼い男　今日、ケイドロが終わったら一緒に帰らない？
菜都子　ごめん。もう約束しちゃった。
蒼い男　え？そっか。じゃあ仕方ないね。
菜都子　ごめんね。
蒼い男　ううん。いいよ。気にしないで。じゃあさ、

入り乱れる警察泥棒。

阿国　ねえ、ター坊。
ター坊　何？

阿国　ちょっとだけ私のハートを預かってくれない。
ター坊　え？
阿国　ねえ、駄目？
ター坊　え？飛んでも一歩。五十歩百歩。

入り乱れる警察泥棒。

初美　捕まえた。
Tommy　あー！IZOと初美が手をつないでる。
ター坊　やっぱりあいつらできてるんだ。
蜻蛉　そりゃそうよ。あの二人。ゴニョゴニョゴニョ。
全員　へー。
IZO　黙れ。
Tommy　あ、怒った。
心太　本当の事言われると人って怒るんだって。ママンが言ってたよ。
IZO　うるせー！
全員　わー。逃げろー。
IZO　…迷惑なんだよ。
初美　私だって、迷惑なんだから。
IZO　フンだ。
初美　イーッだ。

入り乱れる警察泥棒。

蒼い男　やばい。
菜都子　どうしたの？
蒼い男　地雷踏んだ。
警察達　えー？
泥棒達　ドッカーン！
ヒロオ　やばい。
ロビン　どうしたの？
ヒロオ　犬の糞踏んじゃった。
泥棒達　えー？

入り乱れる警察泥棒。

菜都子　どうぞ。
ヒロオ　だからズルはだめだよ。
菜都子　ズルじゃないもん。
ヒロオ　ズルだよ。

菜都子　じゃあちゃんと捕まえてね。
ヒロオ　え？どういうこと？

警察泥棒大乱れ。

ロビン　ねえ、まだ始まっちゃいないよ。
全員　え？

チャイム。

蜻蛉　タイムアップ！皆さん。下校の時間ですよ。ということでケイドロ終了です。今日の結果は…引き分け！ドローです。

全員出てくる。

ヒロオ　ブルー。
蒼い男　何だよ？
ヒロオ　これで俺達泥棒の1勝リードのままだ。今週の便所掃除が近づいたな。
蒼い男　ふん。今の内だけ喜んどけ。明日にはイーブンで、明後日には俺達警察がリードしている。
結果、俺達の勝ちだね。
ヒロオ　そうかな。
蒼い男　そうだよ。
ヒロオ　へー。
蒼い男　ほー。最後に勝つのは、
蜻蛉　はいはーい。じゃあここで記念写真を撮りまーす。さ、みんな並んで並んで。
全員　はーい。
蜻蛉　小さい人は前。大きいのは後ろ。ほらIZO。もっと真ん中によって。

整列する全員。（甚以外。）

蜻蛉　はーい。じゃあ撮りまーす。

写真を撮る蜻蛉。
シャッター音。

蜻蛉　はいはい。じゃあみんなそのままそのまま。今度は私も入るからね。
阿国　えー。
IZO　じゃあ誰が撮るんだよ？
Tommy　いいよ。入らなくて。ね。
阿国　ね。

蜻蛉　だまらっしゃい。もしくはシャラップ。入るったら入るの。
初美　じゃあ私が撮ろうか？
IZO　心太でいいんじゃん。
心太　え？
ター坊　ほら行けよ。
心太　…僕撮るよ。
蜻蛉　みんなで撮らなきゃ意味がないでしょう。そうね、あ。
甚　　え？
蜻蛉　あのすいません。
蜻蛉　そう。写真撮ってもらっても良いですか？
甚　　ああ。
蜻蛉　ありがとうございます。さ、みんな並び直しにポーズ直し。でも化粧直しはいらないわよ。
　いいこと。私達はまだお肌の曲がり角になんて縁がない設定なんだからね。
甚　　はいチーズ。
蜻蛉　あ。

　写真を撮る甚。
　シャッター音。

ヒロオ　ねえ。春が来たね。
菜都子　うん。
ヒロオ　春は桜の季節だね。お花見しなきゃね。
菜都子　そうね。
ヒロオ　桜って言うのはね、咲く、奴等。つまり動詞の「咲く」に複数を意味する「ら」を加えた
　ものなんだ。だからもともとは花が一杯咲く植物全体を指したと言われているんだ。
菜都子　よく知ってるね。
ヒロオ　それでね、桜にはね…（言いよどむ）
菜都子　うん。どうしたの？
ヒロオ　それでね、それでね。ねえ、なっちゃん。
菜都子　何？
ヒロオ　一緒に帰ろう。
菜都子　いいよ。

　ヒロオと菜都子、二人で歩き始める。
　その二人を写真に撮る甚。
　シャッター音。

甚　　もともとは二人の部屋で、今は僕の部屋になっているこの部屋。天井には2枚の写真が飾っ
　てある。その1枚がこの写真。
　誰が撮った写真なんだろう?見る度に僕はそう思う。見る度に、そう思う。

おはよう。朝だよ。また今日も一日がはじまるね。

暗転。

2『巡る季節』けいどろのないつなぎの季節

明るくなる。
舞台には甚。
手には本。

甚　それから何年も過ぎた。何年も。つまりそれは。小学生だった子供達が必死に大きくなった。必死に、それはもう必死に。必死に大きくなったら必死に何かを忘れてしまった。それぐらいの幾年。
けど僕はまだこの世に生まれてもいない。
そんな中、いろいろなことがあった。例えば。(と、本のページをめくりながら)

蜻蛉　おはようございまーす。グッドモーニング。今日から私、語り部蜻蛉が皆様に今日のお天気インホメーションをお伝えしていきたい所存にございます。以後よろしゅうお願いいたします。早速トゥデーズ天気。今日は快晴。所により雨。急に雹が降るやもしれません。つまり人生何が起きるかわからない。一寸先は闇か光か。そんなところにございます。ベケベン。

阿国　あー、あれも欲しい。これも欲しい。全部欲しい。全部全部欲しい。

ター坊　歌?それとも本気?

阿国　本気。

甚　ター坊は毎日のように阿国に引っ張り回されている。

阿国　ねえ、これ似合う?

ター坊　うん。凄く似合う。

阿国　良かった。

ター坊　ねえ、まだ買うの?

阿国　いけない?

ター坊　いけなかないけど、もうそろそろ、

阿国　だって私のハート預かっていてくれてるんでしょう?

ター坊　そ、そうだよ。

阿国　ならいいでしょう。

ター坊　う、うん。

甚　ロビンはヒロオの事が好きだ。

ロビン　ヒロオ。

ヒロオ　何?

ロビン　えっとね、あのね、ううん。なんでもない。

ヒロオ　本当に?

ロビン　うん。なんでもない。

Tommy　ねえねえ。
初美　何々？
Tommy　ロビンはヒロオが好きなのかな？
初美　きっとそうよ。だって。
Tommy　そうよね、やっぱり。でも、
初美　無駄なのに、ね。
Tommy　ね。
ロビン　何か言った？
Tommy　別に。ね。
初美　ね。
甚　初美とTommyは噂話ばかりしている。
初美　そういえば最近心太変わったよね。
Tommy　うん。変わった。
初美　どうしたんだろう？
Tommy　まさか、恋？
初美　ないでしょう。
Tommy　だよね。
甚　心太はいじめられっこから秀才に変わった。
心太　１＋１は２。２＋２は４。４＋４は８。８＋８は１６。１６＋１６は３０…２？
ロビン　ヒロオ。
ヒロオ　何？
ロビン　ううん。やっぱり何でもない。
甚　ブルーは菜都子が好きだ。
蒼い男　菜都子。
菜都子　何？
蒼い男　今日さ、もし良かったら一緒にご飯でも食べに行かない？
菜都子　ごめんなさい。今日は約束があるの。
蒼い男　え？そっか。じゃあ仕方ない。
菜都子　ごめんなさい。
蒼い男　ううん。いいよ。気にしないで。じゃあさ、
菜都子　何？
蒼い男　ううん。何でもない。
IZO　心太。遊んでやるよ。
ター坊　遊んでやるから出てこいよ。
心太　無視。
甚　心太はやっぱり勉強ばかりしている。
心太　１×１は１。２×２は４。３×３は９。４×４は１６。５×５は２０…ん？
IZO　なんだよ。せっかく誘ってやってるのに。
ター坊　付き合い悪い奴。
IZO　行こうぜ。

ター坊　オッケー。
心太　１×１は１。２×２は４。３×３は９。４×４は１６。５×５は２０…ん？
甚　　そんな心太に阿国が一目惚れした。
阿国　かっこいい。
Tommy　嘘？
初美　どこがいいの？
Tommy　５×５は２５よ。
阿国　かっこいい。あの〇〇。
Tommy　そこ？
初美　えー。嘘。
阿国　ねえ、ター坊。
ター坊　わかったよ。俺はどこまでも阿国に付き合うよ。任しとけってんだ。
阿国　私のハート返してね。
ター坊　え？
阿国　返して。
ター坊　どうして？
阿国　だって心太の方がかっこいいんだもん。
ター坊　ちょっと、ちょっと待ってよ。…えー。
甚　　人の趣味はわからない。
蒼い男　菜都子。
菜都子　何？
蒼い男　あのさ、好きだ。
菜都子　（聞いていない。）
蒼い男　…駄目か。
Tommy　あ、あっちでも無駄なことしてる。
初美　本当だ。
Tommy　無駄なのに、ね。
初美　ね。
蒼い男　無駄、か。
甚　　初美が遠くの国に行く事になった。
IZO　行くのか？
初美　悪い？
IZO　いや。
初美　そう。IZOとの腐れ縁もこれでお終いね。
IZO　そうだな。
初美　せいせいするでしょう。周りに変な事も言われなくてすむし。
ター坊　IZO。何初美といちゃいちゃしてんだよ。早く行こうぜ。
Tommy　あの二人できてるのかな。
IZO　…。
初美　こんなことも、ね。じゃあね。

IZO　寂しくなる。
初美　え？
IZO　寂しくなるよ。
初美　何言ってるの？
IZO　何言ってるんだろうな。
初美　らしくない。
IZO　らしくない。…かな。
初美　何を言っているのよ？
Tommy　ねえねえ、初美はIZOを好きだったのかな？それともIZOが初美を好きだったのかな？
　どっちだと思う？…って、あれ？だーれもいない…。
甚　ブルーは菜都子に思いを告げた。振られた。ロビンはヒロオに何も言えなかった。自分で終わりと決め込んだ。
ロビン　どうした？
蒼い男　振られた。
ロビン　何回目？
蒼い男　忘れた。
ロビン　いつもどおり。
蒼い男　いつもどおり、でも…。
ロビン　でも？
蒼い男　決定的。１回表から二桁得点。毎回のように打たれては点を取られ、９回表にさらに点差が一桁上がった感じだ。
ロビン　よくわからない。
蒼い男　だよね。
ロビン　けど、私達、似たもの同士か。
蒼い男　似たもの同士。
ロビン　かなわないね。
蒼い男　ああ、かなわない。あいつには。
ロビン　あの子には。飲もっか。
蒼い男　言われなくても。飲む。
甚　そしてTommyは気づいた。ター坊は阿国に捨てられた。
Tommy　私が一人じゃん。
ター坊　俺も。
Tommy　え？…本当だ。
ター坊　一緒だ。
蜻蛉　ピンポンパンポン。天気インホメーションの時間ですが今日はその前にお伝えしたい事がございます。
甚　そう、こんな事も。
蜻蛉　みなさーん。覚えてますか。生まれた時に引いたディスカード。引いた事は覚えてなくてもかまいませーん。大事なのはハブしている事。いいですか。みなさーん。持っていますね？捨ててたりなんてしていませんね？アイアム語り部。私、語り部蜻蛉ももちろん持っています。

ほら。このとおり。（と、カードを出す。）で、いいですか？今から大事なことを言います。大事です。メモです。ちゃんと聞いておいてください。そしてメモってくださいね。（深呼吸。）これから年に一度一枚の紙が届きます。届いた人は無条件で参加です。いいですか。無条件です。生まれた時に引いたディスカード。それを基に一枚の紙が届きます。そうしたら大人の遊戯の始まり始まり。アイミーンスタート！テケテンテケテンベケベケベン。テケテケテンテンベケベケベン。

全員　え？

甚　そして一番最後にこんなことがあった。

ヒロオ　菜都子。

菜都子　何？

ヒロオ　向日葵って言うのね、太陽の動きを追って花が回るからひ回りって言うんだ。

菜都子　それぐらい知ってるよ。

ヒロオ　でもね、実際に太陽を追うのはつぼみの時期までで花が咲いたらもう動かないんだ。

菜都子　相変わらずヒロオは凄いね。

ヒロオ　それとね、それと、…人間の子供ってさ、ペリカン便が運んで来るんだよ。

菜都子　それは嘘。

ヒロオ　本当だよ。

菜都子　嘘。

ヒロオ　本当。

菜都子　だから？

ヒロオ　だから僕と結婚しよう。

菜都子　はい。

祝福する全員。

甚　そしてヒロオと菜都子は結婚した。どう言われたって赤と黒のカードのことはとうの昔に頭の中からなくなっていた。幸せな日々が続くことがあたりまえのように感じていた。そんな幸せのまま子供ができて、そして生まれた。男の子だった。甚と名づけられた。そう。僕だ。

でも…。

ヒロオ　ねえ。

菜都子　何？

ヒロオ　赤紙が届いたよ。

菜都子　え？

ヒロオ、赤のカードを出す。

同様に泥棒達が赤のカードを出す。

菜都子　そう。

ヒロオ　そう。

菜都子　ねえ。

ヒロオ　何？
菜都子　黒紙が届いたよ。
ヒロオ　え？

菜都子、黒のカードを出す。
同様に警察達が黒のカードを出す。

ヒロオ　そう。
菜都子　そう。
ヒロオ　赤紙。
菜都子　黒紙。
ヒロオ　そう。
菜都子　そう。
ヒロオ　忘れていたよ。
菜都子　忘れていたね。

全員、それぞれのひいたカードを出している。

甚　そして彼らの大人のケイドロが始まった。
おはよう。また朝が来た。とりあえず今日は顔を洗うことで始まりにするよ。

暗転。

3『秋』大人的ケイドロ

鳴り響く太鼓の音。
明るくなる。

蜻蛉　ベケベンベケベンテケテケテン。皆様ご無沙汰いたしております。語り部蜻蛉にございます。
さてさてさて早速ではありますがお待ちかねの皆様をこれ以上お待たせさせるのも心苦しいことこの上なし。よって。ベケベン。大人の遊戯はケイドロドロケイ。これより幕開け。いざスタートでござい。

ター坊が駆け入ってくる。

ター坊　トウッ。
蜻蛉　おっと。まず現れたのはその脚力には自信ありあり。女の子への初心さと足の速さは反比例すること風の如し。下町の韋駄天ことター坊だ。
ター坊　明日へダッシュ！

Tommyが登場。

Tommy　お待たせ。
蜻蛉　おっとっと。続いての登場はお嬢様的盗人姫。Tommyの上。その華奢な体に騙されてはいけませぬ。ター坊とのコンビで逃がした泥棒数知れず。泥棒チームきっての逃がし屋姫とは彼女のことなり。
Tommy　ウフ。
ター坊　オエ。
Tommy　ちょっとどういうこと?
ター坊　いえ。なんでもありません。

初美が登場。

初美　待ちなさい！
蜻蛉　警察チームの口火を切るはまずこの方。子供の頃の優等生顔は今もなお。ただ今は闇雲に。ただ今はひたすらに。ケイドロだけは猪突猛突進。その一本気さだけは過去より切れる、初美巡査長。
初美　逮捕しちゃうぞ。

IZOが登場。

IZO　問題。待てと言われて待つ馬鹿は？
初美　え?
IZO　いるわけないだろ。今だ。逃げろ！
ター坊　オッケー。
Tommy　IZO、ナイス！
初美　あ。

ター坊とTommy、駆け去る。

蜻蛉　でたー！ここ一番で必ず頼りになる男。その勇猛果敢さでこやつの右に出るものなし。生来のガキ大将キャラは幸か不幸か今や頼れる兄貴肌。泥棒チーム二台巨頭の片割れなりけり。それが男イノウエIZO。

心太、登場。

心太　もらった。

心太、銃を撃つ。

銃声。

IZO　おっと。…心太か。

蜻蛉　いじめられっ子サヨウナラ。勝ち組みの僕コンニチワ。学問に学問を重ねて今や警察チームの押しも押されぬエース格。その攻撃性は過去との決別の証か、心太巡査。

IZO　あいも変わって血の気の多い奴。くわばらくわばら。

IZO 去る。

初美　この。待ちなさい！

初美、IZO を追って去る。

阿国が登場。

阿国　私のハートは今どこに。

心太、銃を撃つ。

銃声。

阿国　あ、あった。

蜻蛉　移り気な恋する乙女の心は今いずこ。悩んで笑って騙して泣いて、いつだって恋は故意につかみずらしもの。彼女の揺れる恋心はこの戦いにどう影響するのか。恋花と可憐に舞うは出雲阿国。

心太、阿国に耳打ち。

そして一枚の紙（小さな地図）を渡す。

阿国　（うなずく）

心太　よし。

心太、走り去る。

阿国、それを見送り去る。

蜻蛉　以上。今大会の大注目選手達達でした。バイザウエイ。現在の警察と泥棒の勢力図は（ドロムロール）ジャン。6対4。警察側が多少優勢空模様。はてさて、泥棒側の巻き返しははたしてなるのか。これからの展開に要注目でございます。

蜻蛉去る。

が、駆け戻ってくる。

蜻蛉　た、たった今ホットなとれたてもぎたて情報がカミングです。泥棒チームの主要アジトの一箇所が警察チームの襲撃にあった悲しみ模様。これにより勢力図は大きく変わることとなりそうです。今後の展開さらに要注目は間違いなし。

蜻蛉去る。
ロビンと菜都子、それぞれ対極に出てくる。
見詰め合う二人。
菜都子の視線の先にヒロオ、ロビンの視線の先に菜都子がそれぞれ出てくる。

ロビン　おかえり。
菜都子　おかえり。
ヒロオ　…。
蒼い男　…。
ロビン　どうだった？…ねえ。
菜都子　どうだった？…ねえ。
ヒロオ　３人。
蒼い男　３人。
ロビン　…そう。
菜都子　…そう。
ヒロオ　逃げ延びたのが、だ。
蒼い男　逃げ延びたのが、だ。
ロビン　え？
菜都子　え？
蒼い男　ヒロオはいなかった。捕まえた方にも。逃げたと思われる方にも。どちらにも。
菜都子　そう。
蒼い男　安心した？
菜都子　何が？
蒼い男　そうか。
菜都子　何言ってるの。
蒼い男　悪い。失言だった。

初美、入ってくる。

初美　警視。
蒼い男　なんだ？
初美　指令です。（と、ファイルを蒼い男に渡す。）
蒼い男　またか…。
初美　次の作戦だそうです。
蒼い男　わかってる。（と、ファイルに目を通す。）なるほど…ん？…対象はヒロオたち。
菜都子　え？

初美　どうしますか？
蒼い男　ついにきたか。
菜都子　ブルー。
初美　それと。
蒼い男　どうした？
初美　それが…。
蒼い男　初美巡査長。
初美　心太が勝手に。
菜都子　どういうこと？
初美　菜都子警部には荷が重いだろうからと。
蒼い男　あの馬鹿。

心太、登場。

心太　全員だ。泥棒達全員、全員この手で捕まえてやる。僕は覚えているぞ。これは復讐だ。わかるか？これが復讐なんだ。僕はお前らのした事を忘れない。ママン、いつでも、いつまでも僕を見守っていてね。

心太、去る。

初美　どう…しますか？
蒼い男　…。
菜都子　どうするの？
蒼い男　行くぞ。心太の件は後回しだ。
初美　わかりました。

初美去る。
蒼い男、去ろうとする。

蒼い男　仕方ないんだよ。
菜都子　何が？
蒼い男　心太の奴。あいつの母親が死んで、それからあいつは変わった。それと、俺達も変わってしまったんだ。
菜都子　どこが？どこが変わったって言うの？
蒼い男　これは指令だ。
菜都子　…。
蒼い男　俺達は警察だ。警察は泥棒を捕まえる。捕まえて捕まえる。今はただそれだけだ。
菜都子　…了解。
蒼い男　大丈夫だよ。ヒロオはそう簡単に捕まったりしない。ほら。子供の頃のケイドロではさ、ヒロオの奴一度も俺達に捕まったことなかっただろ。逃走王だ。あいつは捕まりはしないよ。

菜都子　…。
蒼い男　…。

蒼い男去る。

菜都子　そう信じたい。

菜都子去る。

ロビン　どうするの？
ヒロオ　…。
ロビン　また見捨てるの？
ヒロオ　また。
ロビン　そう。また。

IZO 登場。

IZO　何言ってんだよ。もちろん助けに行くんだろう。
ロビン　IZO。
IZO　仲間が捕まったんだ。しのごは言わない。助けに行かない理由はない。そうだろ、ヒロオ。
ヒロオ　…。
IZO　ヒロオ。作戦会議しようぜ。子供の頃のようにイカシタ作戦立ててくれるんだろう。
ロビン　ヒロオ。
ヒロオ　…わかった。
IZO　そうでなくっちゃ。
ロビン　じゃあ、みんなを集めてくる。
ヒロオ　うん。

ター坊、登場。

ター坊　俺ならここにいるよ。

Tommy、阿国が登場。

Tommy　というかみんな集まってる。ね。
阿国　ね。さあ、作戦会議。
IZO　よし。まずは現状の確認。
Tommy　今回の襲撃で私達泥棒の約三分の一が捕まった。
阿国　勢力図は6対4から8対2に変化。
ロビン　警察優勢。

Tommy　厳しいね。
ロビン　くやしいけど。
ター坊　確かに。
阿国　うん。
IZO　けど負けが決まったわけじゃない。
ロビン　負けてはいない。
Tommy　そうね。
ター坊　確かに。
阿国　うん。
IZO　だから今回の狙いはこうだ。この三分の一の仲間を全員脱獄させるんだ。
阿国　全員を？
IZO　そう。そうすれば。
ロビン　警察の奴らに大打撃。
Tommy　勢力図は5対5に戻る。
ター坊　それどころか。
阿国　精神的ダメージは大。
ター坊　故に。
ロビン　勢力図は5対5でも効果はそれ以上。
IZO　そう。逃げてるばかりじゃただの泥棒だ。勝ちに行こう。

ヒロオ以外うなずく泥棒達。

IZO　よし。方針は決まった。ここからはお前の仕事だ、ヒロオ。どうしたらいい？イカシタ作戦がもう浮かんでいるんだろう？
ヒロオ　…。
IZO　ヒロオ？
ヒロオ　無理だ。
全員　え？
ヒロオ　そんなことできるわけないだろ。逃げることだって、逃げることだけで精一杯なのにそれ以上のことをどうやってやるんだよ。
IZO　何言ってんだよ。
Tommy　どうしたの？
ター坊　うーん。
ロビン　ヒロオ。
ヒロオ　無理だ。
IZO　ヒロオ！てめえ。

ヒロオに掴み掛かるIZO。
ター坊と阿国に明かり。

ター坊　うーんうーんうーん。
阿国　ねえ、ター坊。
ター坊　何？
阿国　ター坊だから教えるんだよ。
ター坊　う、うん。
阿国　今度の襲撃で捕まった仲間の護送ルートがわかったの。
ター坊　本当に？
阿国　ええ。
ター坊　どこ？
阿国　ここよ。（と、小さな地図を出し一点を指す。）
ター坊　（その地図を受け取り）確かなの？
阿国　確かよ。
ター坊　ねえ、どうして俺に教えるの？
阿国　ター坊に活躍して欲しいからに決まっているでしょう。
ター坊　へ？
阿国　私のハート、もう一度預かってもらおうかなって。
ター坊　ほ、本当に？
阿国　うん。
ター坊　よし。俺頑張るよ。
阿国　頑張って。
ター坊　うん。

明かり戻る。

ター坊　ここに護送ルートが書かれた地図がある。
全員　え？
ター坊　ここなら狙いやすいんじゃないかな。
Tommy　確かに。どう？
IZO　そうだな。
ロビン　それ本物？
ター坊　本物だよ。
ロビン　どこで手に入れたの？
ター坊　ちょっとね。どうかな？
IZO　いける。いけるぞ。
Tommy　うん。
ロビン　ちょっと、
阿国　大丈夫。そうでしょ、IZO。
IZO　ああ。
ター坊　じゃあ決まりだ。
Tommy　ワクワク。

IZO　一発大逆転だ。行くぞ。
Tommy・ター坊・阿国　おう。

Tommy、ター坊、阿国去る。

ロビン　いいの？

3人に続きIZOも去ろうとする。

IZO　ヒロオ。ちょっと疲れただけだよな。走り続けたらたまに休みたくもなる。そういうことだよな。
ヒロオ　…。
IZO　ゆっくり休んでろよ。けど。もしも、もしもだぞ。万が一俺達全員捕まってしまったら、その時は、頼むな。

IZO、去る。

ロビン　いいの？
ヒロオ　僕にはIZOも誰も止められない。止める権利がない。
ロビン　まだ引きずってるの？
ヒロオ　いや。
ロビン　ねえ、ヒロオ。

ヒロオ、去る。
頭を垂れるロビン。
そのまま眠りにつく。
甚、登場。

甚　スープ、作ってきたんですけど食べますか？
ロビン　え？
甚　スープ。
ロビン　それよりも読んでくれた？
甚　これ。（と、本をかかげる。）
ロビン　そう。
甚　読みましたよ。半分近く。いや、それ以上かな。あなたが寝てる間に少しでもと思ってたら。随分寝ていたし、起きそうもなかったから。
ロビン　そう。じゃあ後少しね。私のことはいいから早く読んで。
甚　はい。
ロビン　どうしたの？
甚　直接聞きたいです。

ロビン　え？
甚　その目で見てきたあなたの口から直接。駄目ですか？
ロビン　…いいわよ。どこまで読んだって言ったっけ？
甚　（本のページをめくりながら）ちょうど大人のケイドロが始まって。始まって、そう、ここまで。
ロビン　わかった。そう、あれは、
甚　あなたのことは何て呼べばいいですか？
ロビン　ロビンおばさん。
甚　え？
ロビン　おばさんでいいのよ。だってあれから随分たってしまったから。

IZO、Tommy、ター坊、阿国が駆け入ってくる。

IZO　いいか。もう一度確認するぞ。
3人　（うなずく。）

蒼い男、菜都子、初美、心太が駆け入ってくる。

蒼い男　いいな。手筈どおりだ。
初美　はい。
菜都子　…了解。
心太　ラジャ。
蒼い男　それから心太。
心太　なんですか？
蒼い男　単独行動は認めない。
心太　…わかりました。
IZO　よし。行くぞ。作戦開始だ。

走り去る泥棒達。

菜都子　時間。
蒼い男　よし。散れ。

四方に散る警察達。
甚は去り入れ替わるようにヒロオがいる。
駆け入ってくる泥棒達（ター坊、Tommy、IZO、阿国）。
それに入り乱れる警察達。

ロビン　とうとうはじまったね。
ヒロオ　…。

Tommy　あれ？
ター坊　どうしたの？
Tommy　思っていたより護衛が少なく感じない。
ター坊　そういえば。
Tommy　おかしくない？
ター坊　それはそうだけど、でもそれだけチャンスってことだろ。
Tommy　そうだけど。
初美　ター坊とTommyの姿を確認しました。
蒼い男　わかった。絶対に気づかれるなよ。
初美　もちろん。
蒼い男　俺達も移動だ。
菜都子　了解。
阿国　これで良かった？
心太　完璧だ。
阿国　良かった。ねえ。
心太　何？
阿国　私の警察へのカードの変更どうなった？
心太　順調だよ。もう少し時間は必要だけど。
阿国　そう。
心太　でもその前にもう一仕事だ。

心太、阿国に耳打ち。

阿国　これで最後よね？
心太　ああ。お前の力が必要だ。
阿国　わかった。

阿国、去る。

IZO　Tommy。ター坊。
Tommy　何？
IZO　気をつけろ。様子がおかしい。
ター坊　わかってるって。
Tommy　当然。捕まりたくはないからね。
菜都子　IZOを発見。
蒼い男　こっちも確認した。
初美　Tommyとター坊、まもなく例の地点に到達。
蒼い男　まだ待て。ギリギリまでひきつける。そして一気に。
菜都子　了解。
初美　ラジャ。

ター坊　護衛が少ない。このまま行こう。
Tommy　うん。でも…。
ター坊　でも？
Tommy　さすがにおかしくない？罠？
ター坊　ここまで来たんだ。罠でもかまうもんか。脱獄させることができれば混乱が生じる。混乱に乗じれば一気に。
Tommy　そうね。
ター坊　よし行こう。

飛び出すター坊。
それに続くTommy。

ター坊　みんな助けに来たぞ、助けに…。
Tommy　…空っぽ。
ター坊　罠だ…。
心太　もらった。
二人　え？
IZO　どうした？
ター坊　IZO。罠だ。逃げろ。
IZO　え？
心太　おとなしく捕まるんだ。
初美　警視。心太が単独行動を。
菜都子　心太が？
蒼い男　あの大馬鹿野郎。
IZO　ター坊。その地図はどこから手に入れた。
ター坊　…。
IZO　ター坊。
ター坊　…阿国が持ってきた。
IZO　阿国が？
Tommy　そういえば阿国は？
ター坊　え？
IZO　やられた。
菜都子　行きましょう。
蒼い男　全員、泥棒達を確保！
IZO　全員、全力で逃げろ！

逃げ出す泥棒達。
追いかける警察達。
つまりひどく入り乱れのしっちゃかめっちゃか。

IZO　くそ。逃げても逃げても先回りされてる。
蒼い男　いたぞ！
Tommy　だから走るの嫌いって言ったでしょう。
心太　待て！
ター坊　阿国が僕を裏切った？違う。はなっから僕を…。
菜都子　見つけた！
IZO　これからも逃げるだけの繰り返しなのか？
初美　こっちよ！
Tommy　繰り返しは終わらないの？
菜都子　待ちなさい！
ター坊　逃げるだけ。逃げて逃げて逃げ回るだけ。
心太　もらった！
IZO　馬鹿だな。終わらないから繰り返しって言うんだよ。
蒼い男　追い詰めた！
IZO　なあ、どうしてケイドロなんて始まったんだ？
ター坊　さあ。
Tommy　私はやるなんて言ってないわ。今もあの時も。
ター坊　懐かしいね。その屁理屈。
Tommy　でしょ。でもそういうものでしょう。
IZO　逃げて逃げて逃げ回る。
Tommy　逃げて逃げて逃げ回る。
ター坊　逃げて逃げて逃げ回る。
IZO　逃げるぞ。逃げて、逃げ延びてまたTommyの屁理屈を聞こう。
Tommy　何それ？
ター坊　了解。
Tommy　わかった。
IZO　行くぞ！

再び逃げ出す泥棒達。
追いかける警察達。
泥棒警察入り乱れる中、いつしかIZO一人。

IZO　結局さ、けいどろっていう奴にはさ、警察にしかゴールが用意されてないわけよ。なあ。わかるかい？どんなに逃げて逃げたおしても俺達にはゴールが無いんだ。…もう疲れたよ。

初美、登場。

初美　IZO。
IZO　初美か？
初美　ここであなたを抱きしめてあげようか？

IZO　そうしたらどうなる？
初美　一人の泥棒が捕まり、そしていなくなる。
IZO　なるほど。
初美　ただそれだけ。
IZO　なるほど。
初美　どう？
IZO　悪くない。
初美　本当に？
IZO　ああ。悪くない。
初美　そう？馬鹿じゃないの。

初美、IZOを抱きしめる。

IZO　うん。悪くない。
初美　どこが？
IZO　この辺が。
初美　そう。捕まえた。
IZO　うん、悪くない。

二人そのまま。

IZO　なあ。
初美　何？
IZO　10秒数えたか？
初美　うん。心の中で。
IZO　汚ねー。…ま、いいか。
初美　馬鹿じゃないの。
IZO　バーカ。

初美、泣き出す。

IZO　バーカ。泣くなよ。
初美　だって。

Tommyとター坊、登場。

Tommy　あ！IZOが。
ター坊　捕まってる…。
Tommy　これって終わりってこと？
ター坊　そうかもね…。

蒼い男、登場。

蒼い男　そう。残念だけどこれでお終いだ。
Tommy・ター坊　え？

Tommy背後から菜都子が登場。

菜都子　捕まえた。
Tommy　菜都子…。歯が痛いの。
菜都子　歯？
Tommy　そう。歯がね、痛いの。左の上の奥歯の上のほう。あ、上って2回言っちゃった。ま、いいか。いいよね。とにかくまただよ、また。この前歯医者に行ったのが二月前だから、よくわかんないけど、つまりね、すぐだよ。すぐ。この前は右の下で。ねえ、そういえば歯ってものを噛み切る以外に使い道あるの？無いよね？だったら痛くなんないでよ。あんた、それだけのものなんだからさ。
痛い。痛いよ。ねえ。痛いのよ。
菜都子　お疲れ様。
Tommy　うん。

ター坊の背後から心太が登場。

心太　捕まえた。
ター坊　心太。…夢を見たんだ。
心太　夢？
ター坊　そう。外の空気がすいたくなって重い腰を上げたら転んだ。転んだ先は自分の家の便所だった。鼻の先にある便所からは嗅ぎ慣れた以上のひどい匂いがした。それ以上は何も無い。そんなありふれた夢を見たんだ。
夢から覚めても夢がいいと思った。
心太　結局僕に捕まったね。
ター坊　しゅん。
初美　イノウエIZOはこの初美が捕まえた！
心太　ター坊は僕心太が捕まえた！
菜都子　Tommyを私菜都子が捕まえた！
蒼い男　イノウエIZO、ター坊、Tommy以上3名、逮捕。

監獄の閉まる音が3回響く。
蜻蛉、登場。

蜻蛉　ベケベンベケベケテケテケテンテン。しばしご無沙汰しておりました。語り部蜻蛉にござい

ます。さてさて音には様様な響きがありまする。今ここに聞こえたこの音。諸行無常の響きなどと大層な事は申しません。が、とても悲しく、そしてただ悲しく、溢れた悲しさが詰まった響き、ではなかったでしょうか。ベケベンベケベンテケテケテン。

ジリジリという電話の音が響いてくる。
電話に出るロビン。

ロビン　はい。…そう。そう。わかった。

電話を切るロビン。

ロビン　みんな捕まった。IZO もTommy もター坊も。みんなみんな。
ヒロオ　そうか。

初美、登場。

初美　警視。
蒼い男　なんだ？
初美　失礼ながら一つ、お尋ねしてもよろしいでしょうか？
蒼い男　そんな堅苦しく話す必要は無いだろ。
初美　しかし、警視は警視でありその事実は軽視できず故に、
蒼い男　わかったわかった。で？
初美　はい。ヒロオたち、いえ、泥棒達は全員捕まるとどうなるのですか？子供がやる遊戯であれば全員捕まるか、時間がくれば遊戯の終わりが来ます。しかし…。
蒼い男　しかしこのケイドロには終わりが無い。
初美　いえ。終わりは、
蒼い男　警察側にのみ用意されている。
初美　…はい。
蒼い男　初美巡査長。
初美　はい。
蒼い男　捕まえること。それが私達に与えられた仕事だ。それ以上もそれ以下もない。
初美　…はい。でも悲しかったです。
蒼い男　…。
初美　失礼します。健闘を祈ります。
蒼い男　貴君も。なんちって。
初美　なんちって。
蒼い男　あの頃と逆だ。
初美　はい。全てが逆になりました。

初美、去る。

蒼い男　そんなことはわかっていたよ。そんなことは。最初から。なあ、ヒロオ。菜都子。
僕はね、集団の中にいればいるほど孤独ってモノを感じて仕方がないんだ。僕の顔を、僕の存在を無意識の中に溶かして、泳ぎ過ぎていく魚のような人間たちの顔を見ているとね、自分がもう死んでいるんじゃないのかって、そんなことすら思えてくる。だからね、君といると、君と騒々しい街中を歩き回っていると、思わず君に寄り添ってしまうんだ。

阿国、登場。
辺りを探し回る。
菜都子、登場。

菜都子　心太なら来ないよ。
阿国　え？
菜都子　騙されてたの、心太に。いいように利用されていただけ。
阿国　嘘？
菜都子　本当よ。ここに来ないことがその証拠。
阿国　嘘。嘘よ。私の新しいカードは？黒の警察のカードは？
菜都子　ないわ。カードの色は決まっているの。変える事なんてできやしない。
阿国　私教えちゃった。全部全部教えちゃった。
菜都子　何を？
阿国　泥棒の隠れ家。全部。
菜都子　そう。

心太、登場。

心太　泥棒達の隠れ家が全部わかったぞ。一人たりとも逃がすな。いいか。一人たりともだ。一人の残らず捕まえるんだ。わかったか。一人も逃がしはしない。全員この僕が捕まえてやる。ママン、僕の勇姿見てくれているかな？いつも、いつまでも見つづけてくれるよね。

心太、去る。

阿国　全部教えた。教えちゃった。みんな捕まるの？
菜都子　そうね。残念だけど。
阿国　嘘…。
菜都子　捕まえた。
阿国　菜都子。
菜都子　何？
阿国　私の美学はね、惚れた腫れたじゃないのよ。酸いも甘いも噛み分けられずしがない世間に揉まれ流され、だから気づいてしまったの。私は気づいてしまったの。惚れた腫れたじゃないのよ。食うか食われるかだってね。

そして私は食われてしまったのさ。ただそれだけ。
菜都子　そうね。
阿国　ただそれだけのことでしょう。
菜都子　そうよ。出雲阿国。いまここに菜都子が捕まえた！

蜻蛉、登場。

蜻蛉　た、大変です。泥棒の隠れ家全てが警察の襲撃にあっている怒り模様です。すでにいくつかの隠れ家は壊滅状態とのこと。このまま一気に決着がついてしまうのでしょうか。今後大きなビッグウエーブでも起きないことには警察の大勝は確実視されそうです。勢力図は限りなく黒。限りない黒です。はてさてこのまま終わってしまうのでしょうか。

心太、登場。

心太　蜻蛉つかまえた。
蜻蛉　え？ミー（も）？
心太　そう。つかまえた。
蜻蛉　ちょっと待ってよ。ウエイウエイウエイト。アイアム語り部。知ってるでしょ、語り部。私が捕まっちゃったらこの後誰がどう司会進行するのよ。必要でしょう、司会。
心太　ううん。もう、いらないんだよ。
蜻蛉　え？
心太　この後の展開に司会は必要ないの。もう決まりきったレールの上だから。
蜻蛉　え？ええ？ウソー！？
心太　ホント。
蜻蛉　ちょっと、ちょっと待って。ウエイト。ね。ね。ほら、捕まえるべき泥棒が他にも、他にも、えっと、えっと、
心太　いないよ。
蜻蛉　え？
心太　ここには他に誰もいない。IZOもTommyもター坊も阿国も。みんなみんな捕まったよ。さ、蜻蛉。次は君の番だ。これでジエンド。
蜻蛉　…嘘。ナナヤミタマイソ。私の運命、ダレカキメテクレナモシ。
心太　語り部蜻蛉。今ここで心太が捕まえた！
蒼い男　出雲阿国、語り部蜻蛉。以上2名、逮捕。

監獄が閉まる音が2回響く。
鳴り響く電話。
けたたましいその音はいくつもいくつも響く。

ロビン　ねえ、どうするの？このままじゃみんなみんな捕まっちゃうよ。ねえ、昔みたいに作戦考えてよ。本当はもう考えているんでしょう？ヒロオ！ねえってば。捕まっちゃうってば。聞い

てるの？早く作戦教えてよ。私は何をすればいい？どうしたらいいの？ちっちゃなことひきずってないでさ。そりゃ子供の時みたいに上手くいかないよ。最初に立てた作戦が失敗したからって…一度でしょ。今回でまだ2度目でしょ。今何もしないほうが失敗じゃない。ヒロオ！聞いて！

ヒロオ　…。

ロビン　それとも二人で逃げる？

ヒロオ　え？

ロビン　逃げよっか。二人で。ねえ、逃げよう。どこか遠い町まで逃げてそこでひっそりと二人で暮らすの。いいでしょう？

ヒロオ　…。

ロビン　全て忘れて。ね。遠い町。小さな町がいいな。きっと簡単に見つかるよ。その小さな町の外れに二人で住むには十分すぎる小さな家を建てて。ね。立派な家具も豪華な食事も要らないでしょう。毎日をきちんと迎えることができればそれで十分。朝起きて二人顔を合わせておはようからはじめるの。

ヒロオ　できないよ。

ロビン　え？

ヒロオ　そんなことできないよ。ズルは駄目なんだ。ズルしたらなっちゃんにもう二度と会えなくなる。

ロビン　…そうよね。

菜都子、登場。

菜都子　阿国を捕まえた。

蒼い男　蜻蛉を捕まえたそうだ。

菜都子　そう。

蒼い男　菜都子。

菜都子　なに？

蒼い男　俺がヒロオを捕まえたら何か変わるかな？

菜都子　え？

蒼い男　例えばだよ。俺がヒロオを捕まえて、それで、もう一度菜都子に、

菜都子　ごめんなさい。

蒼い男　冗談だよ。わかっている。ちょっと言ってみただけだ。それにヒロオを捕まえることなんてできないし。できるわけないだろ。あいつは友達なんだ。友達を捕まえるなんて…。

菜都子　私はこの手でTommyと阿国を捕まえた。

蒼い男　それはそうだけど…。

菜都子　ねえ。

蒼い男　何？

菜都子　泥棒達は捕まったらどうなるの？

蒼い男　…。

菜都子　どうなるの？

蒼い男　…お終いだ。
菜都子　そう。そうよね。
蒼い男　菜都子。
菜都子　私ね、考えたの。心太に、他の誰かにヒロオが捕まるぐらいなら、いっそ私が、
蒼い男　それは最悪の決断だ。
菜都子　けど、最善の選択よ。
ヒロオ　僕となっちゃんの間にはね、一人息子がいるんだ。
ロビン　知ってる。
ヒロオ　名前がね、甚って言うんだ。
ロビン　それも知ってる。
ヒロオ　行くよ。きっと行かなきゃいけないんだ。そうだろ？
ロビン　うん。

ヒロオと菜都子、去ろうとする。

ヒロオ　それじゃあ行って来ます。
菜都子　それじゃあ行って来ます。

写真を撮る甚。
シャッター音。

甚　もともとは二人の部屋で、今は僕の部屋になっているこの部屋。天井には2枚の写真が飾ってある。一枚は子供の頃の二人の写真で、もう1枚がこの写真。
誰が撮った写真なんだろう？有り得ない風景。つくったもの？つくられたもの？そんなあやふやな定義の中に僕はいる。
おはよう。これが朝だね。そうだろう？

暗転。

4『冬』名残ケイドロ

明るくなる。
舞台には甚とロビン。

甚　それで？それでどうなったの？
ロビン　…。
甚　ねえ、ロビンおばさん。ねえってば。どうなったの？
ロビン　甚君。
甚　何？

ロビン　おばばは喉が渇いたよ。一気に喋りすぎたせいかね。
甚　　そんなこと言わないで、続き。
ロビン　ちょっと一休みしないかい。悪いんだけど水か何か買ってきてくれないかね。
甚　　…わかったよ。すぐ買ってくるから、そしたら続きだからね。
ロビン　はいはい。
甚　　約束だよ。
ロビン　はいはい。わかりましたよ。

甚、去る。

ロビン　図書館で下巻だけの本を見つけると嬉しくなった。きっと誰かが上巻を呼んでいる。つながっている。誰かと。そう思うとその日一日がいつもよりちょっとだけ素敵な日に見えた。
　それが一月経ち二月経ち三月経つ頃には悲しくなっている。この下巻が借りられるどころか借りられているはずの上巻は戻ってきすらしない。途切れる。この下巻の兄である上巻は行方不明になってしまった。
　でもね、安心して。私が下巻から読んであげる。そうやって、そうやってね。あなたの存在を認めてあげる。

ロビン、去る。
監獄が閉まる音が１回響く。
甚、飲み物を持って戻ってくる。

甚　　あれ？ロビンおばさん？

辺りを捜す甚。

甚　　…また一人か。

本を手に取る甚。

甚　　ロビンおばさん、続き…。そうか。そしてあの日の朝につながるんだ。

テーブルに椅子、と準備を始める甚。
そしてそれに続くヒロオと菜都子。
中央にテーブル。
テーブルを囲む椅子に菜都子、ヒロオ、甚。
ほぼ食器の音だけが響く。
つまりプロローグと同じ風景。

ヒロオ　…コロッケっていうのはね、ホワイトソースや茹でて潰したジャガイモを俵型や小判型に

丸めてね、あ、ジャガイモはほくほくとした男爵イモがいいね。そうそう。ジャガイモって一杯種類があるんだよね。ネットで調べたら山のように出てきたよ。よく男爵イモがジャガイモの代名詞のように扱われるけど、全種で６０種以上。メイクイーンにキタアカリ、農林１号にベニアカリ…で、なんだっけ。あ、そうだ。コロッケの話。その丸めたものを小麦粉や卵、パン粉を衣にして油で揚げたもの、だからそう。そうなんだ。作り方で言えばトンカツやフライと一緒。違うのは中身に火が通っているから二度揚げする必要が無いところなんだ。こうね、揚げたてをサクッ。そして付け合せに忘れちゃいけないのが千切りのキャベツ。ドバドバッってソースをかけて。こうコロッケにもキャベツにも満遍なく。庶民の食べ物だからね。この下品さが良いんだ。よくコロッケの語源はフランス料理のクロケットだとか言うけど僕はそんなの嫌だね。フランスって言葉だけで無駄に上品さを感じちゃうからね。やっぱりコロッケはコロッケ。その点でいえばクリームなんとかとかいうコロッケも邪道だね。ほくほくの男爵イモが入ったポテトコロッケ。これこそが本当のコロッケなわけだよ。あくまで僕的にだけどね。

あぁ、懐かしいな。僕の子供の頃はよく買い食いしたもんだ。帰り道の商店街のお肉屋さんの揚げ立てコロッケ。手づかみで、それでかぶりつくとサクッ。そして中はホクッとしててソースが指にべたべたついて。だからこうやってナイフとフォークで上品になんて邪道なんだ。そう、これこれ。あぁ、懐かしいな。

不意にナイフとフォークを落とすヒロオ。

菜都子、去る。

ヒロオ、しばらくして去る。

泣き出す甚。

菜都子、戻ってくる。

菜都子　どうしたの？甚。

甚　だって、だって。パパもママもどっかに行っちゃうんだ。

菜都子　仕方ないでしょう。パパもママもお仕事なんだから。

甚　仕方なくないもん。

菜都子　甚。

甚　ねえ、ママ。ママはどこに行くの？

菜都子　すぐ戻ってくるから。それまで甚はおうちでいい子にしているのよ。

甚　嫌だ。

菜都子　甚。

甚　嫌だ。

菜都子　嫌だって言っても行かなきゃいけないの。それが決まりだから。

甚　決まり？決まりって何？

菜都子　甚がだいぶ大きくなったらわかるかな。

甚　だいぶっていつ？

菜都子　いいの。まだまだわからなくっていいってこと。

甚　…うん。

菜都子　それじゃあ行ってきます。

甚　いってらっしゃい。

甚、再び泣く。
ヒロオ、戻ってくる。

ヒロオ　甚。
甚　何？
ヒロオ　男の子はどんな時でも泣いちゃいけない。それが男だ。
甚　ねえ、パパ。パパはどこにも行ったりしないよね？
ヒロオ　行かないよ。行くわけないじゃないか？甚をおいてパパがどこに行くっていうんだい？
甚　嘘だ。
ヒロオ　嘘？パパが甚に一度でも嘘をついたことがあるかい？
甚　嘘だ。パパは嘘をつく時僕の目を見ない。
ヒロオ　なあ、甚。
甚　何？
ヒロオ　パパは自信がないんだ。
甚　自信？
ヒロオ　そう。自信だ。パパはここに戻ってくるつもりだ。戻ってきて、また今日みたいに3人で朝食を囲もう。そう思っている。けど自信がないんだ。戻ってくる自信がね。
甚　じゃあ行かなければいい。
ヒロオ　そうはいかない。行かなきゃいけないんだ。
甚　どうして？決まりだから？
ヒロオ　…そうだ。決まりだからね。
甚　ママも同じ事言ってた。そして教えてくれなかった。決まりって？（ぐちゃぐちゃ）
ヒロオ　甚。泣くなよ。泣いちゃ駄目だ。男は決して人の前で涙を見せちゃいけない。
甚　うん。
ヒロオ　よし。男と男の約束だ。
甚　約束。
ヒロオ　よし。じゃあ行ってきます。
甚　いってらっしゃい。

ヒロオ、去る。
甚はもう泣かない。

甚　そして二人は戻ってこなかった。こうして僕は生まれて初めて独りになった。

舞台に蒼い男とロビン。
ヒロオがロビンの向かいに出てくる。
菜都子が蒼い男の向かいに出てくる。

ヒロオ　これを、甚に。（と、本を出す。）
蒼い男　できるのか？
ロビン　わかった。
菜都子　ええ。
ヒロオ　そしてお前は逃げろ。
蒼い男　やっぱり俺じゃ駄目か？
ロビン　でも…。
菜都子　ごめんなさい。
ヒロオ　行け。

泣き崩れる蒼い男。銃を取り出す。
ロビン、本を持って去る。
ヒロオと菜都子が対峙する。
銃を構える菜都子。
銃口の先にはヒロオ。
それを見ている甚。
その周りで捕まっていく泥棒達。

菜都子　バイバイ。そんな言葉だけで納得してくれる？
ヒロオ　…ああ。
菜都子　ありがとう。…ヒロちゃん。
ヒロオ　なあに？
菜都子　一緒のチームが良かったね。
ヒロオ　そうだね。

銃の引き金をひく菜都子。
銃声。

ヒロオ　よーし。逃げるぞ！
蜻蛉　今日はどこに隠れる？
心太　そうだね。
阿国　マンホール。
初美　体育倉庫。
ター坊　裏山。
IZO　駄目だ！
阿国　どうして？
Tommy　もう走れない！
全員　えー？？
初美　じゃあどうするの？
ター坊　あそこは？

心太　あそこ。
蜻蛉　あそこね。
IZO　いいねえ。
ヒロオ　よーし。行け！

走り出す全員。（ヒロオ、菜都子、蒼い男、甚を除く。）
再び銃の引き金をひく菜都子。
再び銃声。
倒れるヒロオ。
それにあわせて倒れる周囲。（ヒロオ、菜都子、蒼い男、甚を除く。）

5『そしてまた春』

もしくはエピローグ

甚を中心に明かり。

甚　未だに泥棒はこの戦いに勝ったことがない。負けっぱなし。勝ったことがない。（本を閉じる。）そう。未だに僕ら泥棒はこの戦いに勝ったことがない。負けっぱなし。勝ったことがない。そして明日はついに僕の番だ。僕の引いたカードは赤。赤。人間の体を駆け巡る血のように綺麗で、そして傷口から滴り落ちる血のように怖いくらい不気味な赤。

赤（ピンク）の雪もしくは花びらが降ってくる。
それは甚に、（そしてシルエット的に）倒れているヒロオと、銃を下ろせないでいる菜都子に山のように降り注ぐ。
蒼い男、その銃口を菜都子に向ける。
銃声。
菜都子、倒れる。
甚、菜都子を見、ヒロオを見、そしてその目線を蒼い男にむける。
見詰め合う二人。
そして走り出す甚。

終